

「推しの子」のストーリーを機械に学習させてみた

Tam

閲覧注意！

機械に感情はありません。

平気でネタバレしてきます。

実験

GPU を持ってないので、推論が返ってくるまでにおよそ 2 分ほどかかります。

至急質問を考えてください。1 つだけ投げて、LT を続けます。

※間違っても「アクア達の父親」を聞いたりしないで下さい。

動機

- ChatGPT の登場により、LLM（大規模言語モデル）による言語解析が話題。
- 長ったらしい文書の要約とかとても便利そう。
- でも、社内文書とかを ChatGPT に投げるのは、セキュリティ上危なすぎる。

→ オフラインで動く LLM 作れないか？

使ったもの

- Python
- LLaMa
- ELYZA
- 逸般の誤家庭にあるPC

（かなり苦労したが、）一応出来た！

Q: 「丸亀製麺は讃岐うどんですか？」

早速 **嘘** を答えてくる。

お前、それでも松尾開発の AI なのか？

社内文書を配置

「丸亀製麺は讃岐うどんではありません。」とだけ書いたテキストファイルを学習させる。

→正しい知識で回答するようになる。

オフラインで動くように修正

Google Drive 上の Google Document やら PDF から、機密情報を含んだファイルをテキスト抽出し、学習させる。

モデル規模が小さいため、かなりアホな回答をすることが多いが、一応機密情報に基づいた答えを返してくるようになる。

デモ環境として「推しの子」を選択

- 当初はガンダムネタを突っ込もうとしていた。
- ガンダム全く分からないので、「推しの子」に変更。
- 「推しの子」の Wikipedia を学習させる。
- うっかり「アクアの父親」を聞いてしまい、ネタバレする。

使用しているPC環境

- Xeon CPU 40コア
- メモリ40GB
- ストレージは 63GB あれば余裕。

スポンサー募集

- 今は返答までに約2分。
- GPU があれば、実用的な時間で回答できると思われる。
- *** GPUが欲しい！ ***
- 有用と思われれば、ハード & コード一式納品するので、スポンサーして下さい！